カリキュラム・ツリー

学科名	美容総合学科
専攻名	美容デザイン専攻

2019年度

専攻のディプロマ・ポリシー

本学の教育目標は『美しく生きる力』を形成することである。よって、美容デザイン専攻の輩出する人材像は、具体的に以下の能力を身に付けた者である。

1.【知識・技能】 知識や技術を適切に運用できる能力
- 必要な情報を収集、整理し、課題を発見できる
- 習得した美容の知識や技能を関連づけながら他者への提供ができる
- 美容におけるデザインを総合的な視点で捉え、提供することができる

2.【思考力・判断力】 課題解決のために思考し、判断できる能力
- 広い視野と、思考法に基づき分析、解釈できる
- 根拠に基づき判断し、解決策を立てることができる

3.【表現力】 課題解決のために適切に表現できる能力
- 習得した知識や技能を基に、自分の考えを組み立て、適切に表現（記述・口述・作品等）できる
- 解決策を提示できる

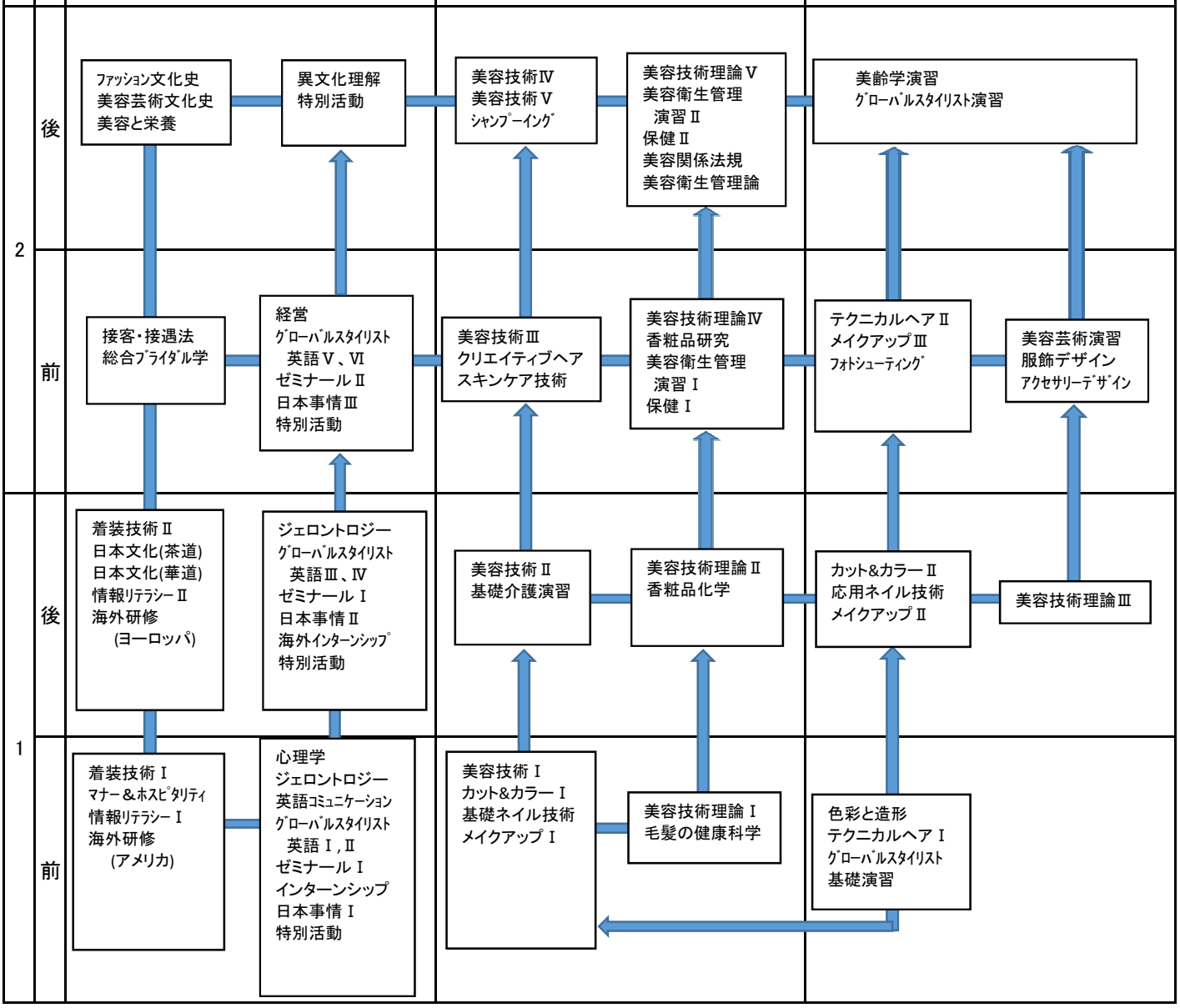
4.【主体的行動力】
課題解決のための精神力、主体的に行動できる能力
- 自ら率先して学ぶことができる
- 自己を理解し、主体的に適性や個性を生かし行動できる
- 失敗してもあきらめずにやり遂げることができる
- 社会の一員として、自覚と誇りを持って行動できる

5.【ホスピタリティ・コミュニケーション力】
多様な人とホスピタリティをもってコミュニケーションできる能力
- 様々な状況に応じて適切な対話、討論ができる
- 目的達成のために、多様な人と協働できる
- 様々な人のニーズを把握し、おもてなしの精神を持ったサービス提供ができる

専攻のカリキュラム・ポリシー

本学の教育目標は『美しく生きる力』を形成することである。美容デザイン専攻では、幅広い教養と、美容知識・技術の習得を通して、課題を発見し、解決する能力を備え、他者のニーズを踏まえて「美」を表現するデザイン力、加えて国際性を兼ね備えた、美容産業を中心とする様々な分野で活躍できる人材を育成する。そのため、以下のような方針に基づきカリキュラムを編成している。
美容デザイン専攻のカリキュラムは、次の3つの領域で構成する。
下記の3領域を通して、課題を発見し、解決する能力を備え、あらゆる他者にホスピタリティ及びコミュニケーション力を発揮できる力を身につける。

1）教養領域
伝承美や語学、心理学等の教養を身につける。

2）美容知識・技術領域
根拠に基づく技術を身につける。

3）美容デザイン領域
他者のニーズをつかむ力と、「美」を表現する力を培う。